

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
 <p>氏名：吉田拓洋 住所：丹波市青垣町惣持 年齢：38歳</p>	<p>農地：200a 施設：牛舎2棟、堆肥舎、           ミルクパーラー</p> <p>経営内容： ・成牛40頭 ・育成牛40頭</p> <p>労働力：本人、妻 出荷先：酪農組合</p>  <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">快適な牛舎でくつろぐ乳牛</p>
就農から現在まで	就農で良かった点、苦労した点
<p>2006年 離職 2007年 丹波市内の酪農家で2年間研修 2009年 就農（第3者継承） 2011年 フリーバーン牛舎、ミルクパーラー新築 現在に至る</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の酪農家の人達と親交を深める中で、夢を受け止めてくれる人と巡り会ったこと。</li> <li>・施設、機械、乳牛、技術等酪農経営に必要なものすべてを譲って貰えたこと。</li> </ul> <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就農のための資金確保</li> </ul>
農業をめざした動機	後輩へ贈る言葉
<p>子供の頃からの夢だった酪農経営をめざし北海道の大学へ進学したが、新規就農の困難さを知り、一度は酪農をあきらめた。ところが母の故郷が酪農の盛んな地域であることを知り、再度就農をめざした。</p>	<p>まずは始めて下さい。 人間は必ず歳をとります。</p>